

2022年度　日本工学院専門学校

情報ビジネス科/秘書・事務コース

データ分析 1

対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大野田　和弘			実務経験	有	職種	法人代表				

担当教員紹介

担当教員は、30年間、ICTビジネス系の専門学校に所属し、ICTの知識や技術、資格試験対策、マネジメント系の知識や演習などの講師経験を持つ。また、企業相談役・研修講師として、マネジメントや人材評価・育成などの研修を数多く経験している。さらに、異業種交流会や法人会、NPOの理事として、地域のビジネス活性化にも寄与している。

授業概要

様々なデータから有益な情報を探出し、改善に役立てる取り組み方法を学ぶ。

到達目標

様々なデータ分析手法を理解し、分析結果から提案できることを目標とする。

授業方法

パソコンを使用して、データ分析を行う。

成績評価方法

試験・課題　90%　試験と課題を総合的に評価する
平常点　　 10%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。
理由のない遅刻や欠席は認めない。
また、授業時数の４分の３以上出席しない者は試験を受験することができない。
授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。

教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画	
第1回	ガイダンス	オリエンテーション、データ分析入門
第2回	クロス集計（１）	クロス集計とは
第3回	クロス集計（２）	クロス集計演習①
第4回	クロス集計（３）	クロス集計演習②
第5回	回帰分析（１）	回帰分析とは

2022年度 日本工学院専門学校		
情報ビジネス科/秘書・事務コース		
データ分析 1		
第6回	回帰分析（2）	ロジスティック回帰分析演習①
第7回	回帰分析（3）	ロジスティック回帰分析演習②
第8回	決定木分析（1）	決定木分析とは
第9回	決定木分析（2）	(決定木分析演習①)
第10回	アソシエーション（1）	アソシエーション分析とは
第11回	アソシエーション（2）	アソシエーション分析演習①
第12回	クラスター分析（1）	クラスター分析とは
第13回	クラスター分析（2）	クラスター分析演習①
第14回	演習課題（1）	総合演習①
第15回	演習課題（2）	総合演習②